

定例記者会見

令和7年8月19日（火）13時30分

- 1 市政の動向
- 2 主な議案等のポイント
- 3 補正予算のポイント



(1) 薩摩國の味、香港へ！美食フェアで特産品をPR

5月30日、香港で「鹿児島 薩摩國美食フェア@香港」のオープニングイベントが開催され、薩摩國広域輸出促進協議会の4市が特産品をPRしました。本市はワインやうなぎなどの試食を通して、魅力を発信。香港との友好関係を深め、薩摩國の食材に興味を持ってもらうとともに販路を開拓する機会となりました。



(2) いざという時に備えて市消防団火災対応訓練を実施

6月1日から、市消防団が火災対応訓練を順次実施しています。

この訓練は、令和6年度から操法に替わる訓練として全団員を対象に年2回、各消防団で実施しています。消防団の士気の高揚や市民からの信頼を高めるため、火災現場における知識や技術の習得を図り、火災対応力の維持・強化を図ることを目的にしています。



訓練の様子は、消防局のInstagramに投稿しています

薩摩川内市消防局【公式】 ▶



(3) 南九州西回り自動車道の整備加速に向けた要望を実施

6月3日、南九州西回り自動車道沿線の鹿児島県内首長たちと、自由民主党幹事長・森山裕衆議院議員を訪問し、南九州西回り自動車道の早期完成を含めた高規格道路の整備促進を要望しました。



(4) 市独自の熱中症対策を実施 涼みスポットの設置と公共施設での飲食見直し

6月21日から、市内の公共施設や民間の施設・店舗など102箇所に「涼みスポット」を設置しています。

夏季における熱中症等のリスクを低減し、市民の皆さんが健やかに過ごせるよう、熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）が発表されていない日でも利用できます。市公式LINEから最寄りの涼みスポットを検索することも可能です。

また、7月1日からは公共施設での飲食禁止の取扱いを見直し、「体調管理のための飲食（熱中症予防を目的とした塩分や水分補給）」を可能としました。



涼みスポットの検索方法は
こちらの動画で確認 ▶



(5) 観光の未来を探る 本市で日本観光学会全国大会開催

6月21日・22日、SSプラザ센だいで日本観光学会第118回全国大会が開催され、県内外から約200人が参加しました。

公開シンポジウムでは「地域資源を生かした持続可能な観光の可能性」をテーマに、国際化・情報化への対応や人材育成についてパネルディスカッションが行われ、観光の未来に向けた活発な議論が交わされました。



(6) 川内レガッタ6年ぶり開催 早慶対校戦に熱気

6月22日、川内川で第31回川内レガッタが6年ぶりに開催され、市内外から42チームが参加しました。今回は8年ぶりに早稲田大学と慶應義塾大学による早慶対校戦も実施され、男子はエイト、女子はクォドルプルに乗り、それぞれ熱戦が展開されました。観客からは大きな声援が送られ、会場は大いに盛り上がりました。



(7) 記録的集中豪雨

甌島里地区、上甌地区で浸水被害などが発生

6月24日、甌島里地区と上甌地区で1時間約130mm、3時間約300mmの集中豪雨により住宅の浸水、がけ崩れに伴う道路への土砂の流入などの被害が発生しました。

市では、災害対策本部調整会議（復旧・復興支援）において復旧と被災者支援について協議を重ね、全力を挙げて取り組んでいます。

○主な対応状況

- ・災害廃棄物仮置場を2カ所設置し島外搬出
- ・飛砂防止のための散水作業実施
- ・被災空家の所有者へ連絡
- ・住宅地内の側溝土砂撤去を行うバキューム車を派遣
- ・床上、床下浸水住家等の消毒作業を実施
- ・甌島振興局に被災者支援専任職員を配置
- ・災害救援物資の配布
- ・被災者向けの入居可能な市営住宅確保
- ・保健師による個別訪問
- ・見舞金の支給
- ・水道料金など各種減免措置を実施
- ・支援内容を記載したチラシを配布



(8) 市内経済団体と「稼ぐ力」の向上などを意見交換

6月30日、第2回令和エコノミートークを開催しました。今回は令和5年度の「薩摩川内E8がんばる宣言」後の産業振興や「稼ぐ力」の向上、産業人材の確保・移住定住の推進、ふるさと納税の増加に向けた課題などについて意見交換を行いました。

【参加団体】

川内商工会議所、薩摩川内市商工会、北さつま農業協同組合、株式会社薩摩川内市観光物産協会、事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会、川内市漁業協同組合、甕島漁業協同組合



(9) 九州電力株式会社の池辺会長と西山社長が市を訪問

いけべ かずひろ

にしやま まさる

7月1日、九州電力株式会社の池辺和弘会長と西山勝社長が田中市長に面談するため来庁されました。

面談の中で、川内原子力発電所1号機の運転が昨年7月に40年を経過し、2号機も本年11月に経過するという一方で、手続きの議論は終わっても運転延長の渦中にあることから、再度、川内原子力発電所1、2号機の安全な運転管理の徹底と、市民の皆さまへの情報公開、丁寧な説明に対する考えを確認しました。

また、使用済核燃料対策について、これまで市の原子力安全対策連絡協議会や市議会で質問されてきたことを踏まえ、現時点における現況と方向性について確認しました。



(10) 地域の取り組みと課題を共有し意見交換

7月2日の甌島エリアを皮切りに、市域6エリアで令和コミュニティトークを開催しました。

第5期地区振興計画において、重点的に取り組んでいるテーマや地域が抱える課題について意見交換を行いました。

地区コミュニティ協議会からは、多世代や関係人口が参加できるイベントの実施方法の紹介や、地域の見守り活動など人口減少の中で工夫し趣向を凝らした取り組み内容が発表されました。



(11) 令和6年能登半島地震の被災地域活動に対して 環境大臣から感謝状贈呈

7月9日、鹿児島県庁で令和6年能登半島地震の被災地支援に対する環境大臣感謝状贈呈式が開催されました。これは、本市職員が被災地において、災害廃棄物処理などの事務に積極的に取り組んだ功績が認められたもので、^{ばんしょう かつじ}番匠克二九州環境事務所長から感謝状を受領しました。



(12) 川内港の整備促進などを要望

7月16日、市長、市議会議長、川内商工会議所会頭(薩摩川内市貿易振興協会会長)、市商工会会長、港湾利用者など12名で構成する川内港整備促進期成会が、国土交通省(港湾局長他)に対して要望を行いました。

○ 要望事項

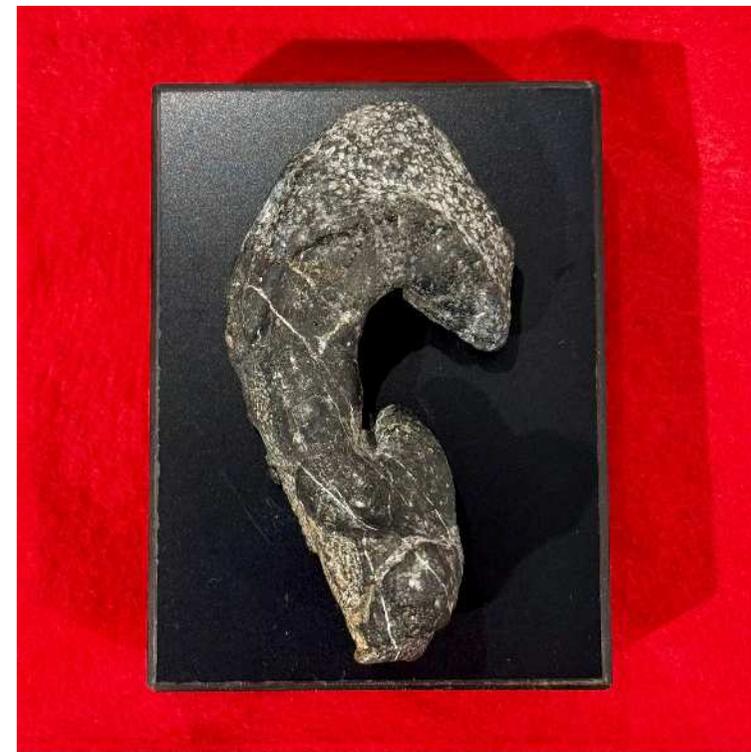
- 1 経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大などに必要な港湾関連予算の確保
- 2 川内港の整備の推進
 - ① 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の確実な暫定供用
 - ・ 岸壁(−12m)(耐震)
 - ・ 航路・泊地(−9m)
 - ② 早期完成に向けた着実な整備推進
 - ・ 航路・泊地(−12m)

(13) 甌島で世界的に希少なモササウルス類 「セルマサウルス」近似標本を発見

7月23日、下甌島に分布する姫浦層群（今から約8000万年前の地層）から、世界的に希少なモササウルス類「セルマサウルス」のものと思われる骨（方形骨）の化石が発見された記者発表を行いました。

今回発見された標本がセルマサウルスであれば、アジア初の発見であり、地層の年代からもこの属で最も新しい発見となります。

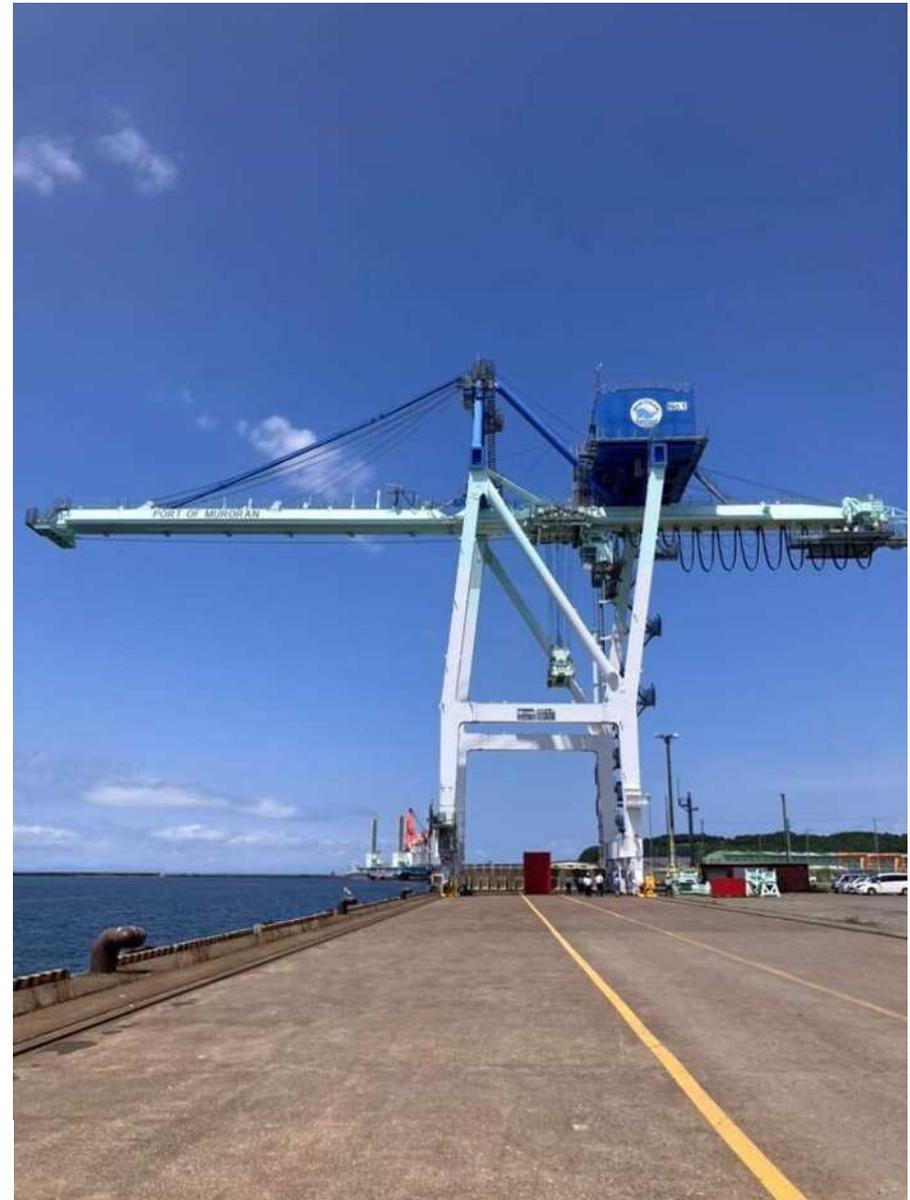
これまでアメリカでしか見つかっていなかったセルマサウルス型モササウルス類の生息年代を大きく更新する発見で、アジア（日本）のモササウルス類の多様性について新知見をもたらすものです。



▲発見された方形骨

(14) ガントリークレーンの譲渡・移設の協議が合意

7月30日、鹿児島県は、川内港におけるガントリークレーンの整備に向けた室蘭市との協議について、同市が保有するガントリークレーンの譲渡・移設について合意に至ったことを発表しました。



室蘭港ガントリークレーン▶

(15) 17時の時報にAIさんの楽曲「story」

8月1日から、本市観光大使で歌手のA Iさんの代表曲「Story」を10月31日まで、毎日午後5時の時報音として放送しています。

この取り組みは、市議会からの御意見を受けて実現したもので、「薩摩川内スマイルアクション50」の関連事業の一環として実施しました。

市にゆかりのあるアーティストの楽曲を活用することで、市民のシビックプライド（地域への誇り）の醸成を図るとともに、観光客やファンに向けて市の魅力を発信し、知名度向上と地域の活性化につながるものと期待しています。

曲名：Story [Re-born]

アーティスト名：AI

ライセンス表記：Licensed by USM JAPAN, A UNIVERSAL MUSIC
COMPANY

(16) 京セラ株式会社を訪問し要望

たにもと ひでお

8月1日、京セラ株式会社の谷本秀夫代表取締役社長を田中市長と下園市議会議長が訪問しました。

その中で、市と市議会の連名で鹿児島川内工場の就業者の雇用の維持確保などについて要望を行いました。



(17) 関西で初開催！薩摩川内港ポートセミナー

8月1日、大阪市で「薩摩川内港ポートセミナーin関西」を開催しました。関西での開催は初めてで、船社、商社、製造業、物流業など多岐にわたる関係企業約80名が参加し、薩摩川内港の物流サービスや薩摩川内市の産業戦略について紹介しました。

市は、鹿児島県が公表した北海道室蘭市からガントリークレーンの譲渡・移設合意について、県をはじめとする関係者への感謝と県が進める「稼ぐ力」の向上に積極的に貢献していくことを述べました。



(18) 川内宮之城道路決起大会

8月2日、SSプラザせんだいで、3年連続となる川内宮之城道路決起大会を本市共催で川内宮之城道路建設促進期成会の主催により開催しました。

地元選出の国会議員や関係自治体住民など、約700人が参列し川内宮之城道路の早期実現を国県等に強くアピールする機会となりました。



(19) 大雨により祁答院地域で床上浸水被害 住人の落ち着いた行動が早期の救助につながる

8月8日からの大雨に伴い、樋脇、入来、祁答院地域に避難指示を発令しました。

祁答院地域では、県河川葛川つづらがわの護岸決壊により床上浸水被害などが発生しました。

浸水被害にあった住宅には高齢の女性が1人暮らしで、市外に住む家族の要請で消防局が救助に向かいました。到着時、すでに床上約50センチメートル浸水した状態でしたが、寝室で救助を待っていた住人が懐中電灯を使って居場所を知らせる行動を取っていたため、消防隊も早期に発見することができ、無事に救助することができました。

市内にはその他にも被害が発生しており、復旧と被災者支援について全力を挙げて取り組んでいます。



(20) バレーボール男子日本代表チームが合宿

8月11日から、サンアリーナせんだいでバレーボール男子日本代表チームが合宿を実施しました。

これは、9月に開催される世界選手権に向けた強化合宿で、17日の公開練習には市内外から多くの来場者が訪れ、迫力あるプレーに会場は賑わいました。



2 主な議案等のポイント

議案 合計 32件

- | | | |
|---|---------------|-----|
| 1 | 一般議案 | 23件 |
| 2 | 令和7年度補正予算関係議案 | 9件 |

議案第91号

薩摩川内市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員及び配偶者が、妊娠や出産、3歳に満たない子の育児の際に仕事と育児の両立を支援するため、情報提供や意向確認等を行うことについて、所要の規定の整備を図ろうとするもの。（人事院規則の一部改正に伴うもの）

所管課：総務課

議案第92号

薩摩川内市職員の育児休業等に関する条例及び薩摩川内市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員が育児のために勤務しないことを認めるため、1年につき10日を越えない範囲において勤務しないことを選択できるようにするもの。

所管課：総務課

議案第97号

薩摩川内市立幼稚園保育料等に関する条例の制定について

令和5年度から試行的に運用してきた、一時預り保育を本格導入するにあたり、利用に係る保育料などについて所要の規定の整備を図るもの。

(1) 月単位で利用する場合

区分	時間	1人あたりの月額料金
開園日	午前7時から午前9時まで	2,000円
	午後2時から午後6時まで	4,000円
休園日	午前7時から午前9時まで	2,000円
	午前9時から午後6時まで	4,000円

(2) 日単位で利用する場合

区分	時間	1人あたりの月額料金
開園日	午前7時から午前9時まで	200円
	午後2時から午後6時まで	400円
休園日	午前7時から午前9時まで	200円
	午前9時から午後6時まで	400円

議案第99号

薩摩川内市幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

市立幼稚園適正規模等基本方針に基づき、令和7年度の通園申込者数が10人に満たない城上幼稚園及びひわき幼稚園を廃止し、里幼稚園、中津幼稚園、かのか幼稚園鹿島分園を、こしき幼稚園に再編するため、所要の規定の整備を図るもの。

また、保育料を幼稚園条例で定めていたが、別途、幼稚園保育料等に関する条例を制定することから、条例の名称を幼稚園設置条例に変更し、所要の規定の整備を図るもの。

所管課：学校教育課

上甌島診療所新築工事請負契約に関する議案

【議案第100号から議案第103号まで】

上甌島診療所新築工事に伴い、建築、電気設備、空調設備、機械設備の工事請負契約の締結するもの。

○建築

- ・ 契約金額 7億2,600万円
- ・ 契約の相手方 宮内建設・宇都組特定建設工事共同企業体

○電気設備

- ・ 契約金額 2億8,380万円
- ・ 契約の相手方 株式会社永留電気工業

○空調設備

- ・ 契約金額 2億4,404万5,824円
- ・ 契約の相手方 株式会社柴田設備

○機械設備

- ・ 契約金額 2億1,692万円
- ・ 契約の相手方 株式会社 薩摩水道

所管課：市民健康課

(1) 第4回補正予算

令和7年6月豪雨災害に伴う復旧等に係る予算の計上

○一般会計

- ・ 補正額 1億8,840万円
- ・ 補正後の予算額
596億4,830万8千円

令和7年6月豪雨災害に伴う復旧事業

1 道路維持事業：5,500万円

崩土除去、倒木処理、道路清掃に係る機械借上、及び側溝清掃、内水解析を実施します。
(担当課：道路河川課)

2 現年公共農林水産施設災害復旧事業：1,050万円

農業用施設等で、公共災害（国庫補助対象）に該当する箇所の測量設計に要した経費を追加します。
(担当課：耕地林務水産課)

3 現年単独農林水産施設災害復旧事業：5,000万円

農業用施設や林道で、公共災害（国庫補助対象）に該当しない倒木や崩土除去等の復旧に要した経費を追加します。
(担当課：耕地林務水産課)

4 現年単独土木災害復旧事業：3,000万円

市が管理する道路・河川等で、公共災害（国庫補助対象）に該当しない復旧工事を実施します。
(担当課：道路河川課)

(2) 第5回補正予算

○一般会計

- ・ 補正額 19億1,626万7千円
- ・ 補正後の予算額
615億6,457万5千円
(前年度同期比 2.9%増)

(1) 全庁業務量調査事業【新規】

行政DXを推進するため、自治体業務の複雑化や人材不足による業務状況を業務フローや作業時間から分析し、業務内容の可視化・定量化を実施することで、業務負荷の平準化や業務改革を行うため、業務量調査を実施します。

<事業費> 495万円

事項名：スマートデジタル推進事業費（担当課：スマートデジタル推進室）

(2) 保育所等給食支援事業【新規】

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、栄養バランスや量を保った従前どおりの給食等の実施が確保されるよう、保育所等に対して、必要な経費を支援します。

＜対象施設＞

保育所、認定こども園、地域型保育事業所、私立幼稚園

＜事業費＞ 5,969万1千円

事項名：児童福祉管理運営費（担当課：子育て支援課）

(3) 放課後児童クラブ施設整備事業【新規】

子ども・子育て支援事業計画に基づく放課後児童クラブについて、放課後児童対策の推進を図るため、必要な施設整備費を補助します。

＜施設整備＞ 放課後児童クラブの新設 1件

＜事業費＞ 1,200万円

事項名：児童館費（担当課：子育て支援課）

＜関連＞ 放課後児童クラブ設立支援事業【新規】

放課後児童クラブ新設に伴い、必要な備品等を購入する経費を補助します。

＜事業費＞ 100万円

事項名：児童館費（担当課：子育て支援課）

(4) 畜産経営安定臨時支援事業【新規】

子牛、枝肉等の価格の低迷や飼料費の高止まりなど、生産及び販売の両面から長期にわたって影響を受けている畜産農家の経営安定を図るための支援を行います。

- 対象者：牛・豚は1頭以上、鶏は300羽以上の家畜飼養者
 - 補助内容：飼養頭羽数により1頭(羽)当たりの単価で支援を実施
- ※各経営ごとの上限額
肥育牛：150万円、繁殖牛・乳用牛：100万円、豚・鶏：60万円

＜事業費＞ 6,100万円

事項名：畜産振興育成事業費（担当課：畜産営農課）

(5) 現年公共農林水産施設災害復旧事業

令和7年6月の豪雨災害により被災した林道で、公共災害（国庫補助対象）に該当する箇所の復旧工事費を補正するもの。

- 林道 14件

<事業費> 1億5,450万円

事項名：現年公共農林水産施設災害復旧事業費（担当課：耕地林務水産課）